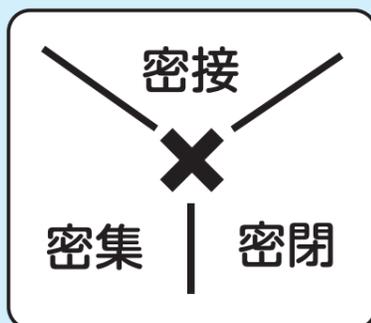


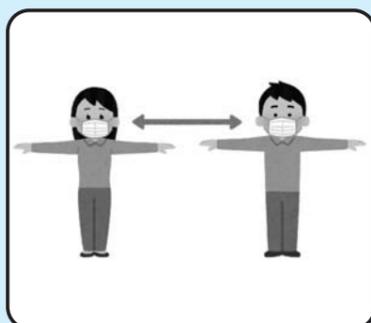
新型コロナウイルス感染症が全国で再び拡大

新型コロナウイルスを うつさない、もらわない

～「新しい生活様式」の実践例～



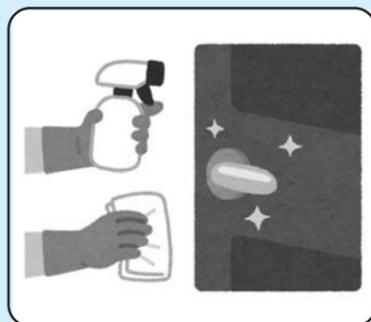
3つの「密」を
さけましょう



距離をとりましょう



マスクを着用
しましょう



ドアノブなどは定期的
に消毒しましょう



手を洗いましょう



咳エチケットを
お願いします

注意 マスク着用により、熱中症のリスクが高まります

マスクをつけると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調整がしづらくなってしまいます。適切に冷房を使う、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

大石田町新型コロナウイルス感染症対策本部
保健福祉課 保健医療グループ ☎35-2111(内線170・171)
総務課 総務グループ ☎35-2111(内線218)

町民の皆様へ

「新しい生活様式」を



着実に実践しましょう!!

町民の皆様には、日頃、新型コロナの感染防止について、ご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、7月4日、県内で約2か月ぶりに新たな感染者が確認されました。

町民の皆様には、改めて感染防止の基本となる「新しい生活様式」を着実に実践の上、普段どおりの生活を送っていただくことをお願いします。

1 「新しい生活様式」の実践

「3つの密(密集・密接・密閉)」の回避をはじめ、身体的距離の確保やマスクの着用、こまめな手洗いを着実に実践しましょう。



換気 手洗い 咳エチケット

2 感染が確認されている地域への移動は慎重に

首都圏など感染者が増加傾向にある地域への不要不急の移動について、感染状況が落ち着くまでの間、できるだけ控えてください。また、訪問先でも「3つの密」を避けるなど、感染防止に留意しましょう。

町民の皆様ご自身及び大切な周囲の方々の命と健康を守るため、上記の「新しい生活様式」を着実に実践し、併せて、感染された方とその家族や職場、医療従事者などが、いわれない差別や偏見、いじめ、中傷などにさらされることのないよう、感染症を正しく理解し、皆で支えあい、力を合わせて、新型コロナを乗り越えてまいりましょう。

令和2年7月吉日

山形県知事
大石田町長

吉村 美栄子
村岡 藤 弥